

# Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機のスタティックインターネットプロトコル(IP)アドレス設定

## 目的

デフォルトでは、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機には、Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)を使用してIPアドレスが割り当てられます。電話機を管理するネットワークデバイスは、IPフォンが使用するIPアドレスを選択します。同じIP Phoneがネットワークに接続するたびに、異なるIPアドレスを持つことも、持つこともしないこともあります。IP Phoneがネットワークに接続するたびに同じIPアドレスを持つようにするには、DHCPを無効にして、IP Phoneに手動でスタティックIPアドレスを割り当てることができます。単一のIPアドレスを使用すると、単一の既知のIPを使用してアクセスできるため、設定が簡単になります。一方、ダイナミックIPを使用すると、電話機を設定するための検索とアクセスが困難になります。

Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機のスタティックIPアドレスは、Webベースユーティリティまたはグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)を使用して手動で設定できます。電話機で、IPアドレス、サブネットマスク、ドメインネームシステム(DNS)サーバ、およびデフォルトルータの設定を手動で行う必要があります。

この記事では、GUIまたはWebベースのユーティリティを使用して、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機のスタティックIPアドレスを設定する方法について説明します。

## 該当するデバイス

- 7800 シリーズ
- 8800 シリーズ

## [Software Version]

- 11.0

## IP PhoneのスタティックIPアドレス設定

### WebベースユーティリティによるスタティックIPアドレスの設定

このシナリオでは、Cisco IP Phone 8861マルチプラットフォーム電話機は、DHCPサーバを使用せずに設定されます。次の手順に従って、IP PhoneのWebベースユーティリティを使用してスタティックIPアドレスを設定します。

ステップ1: IP PhoneのWebベースユーティリティにアクセスし、Adminとしてログインします。

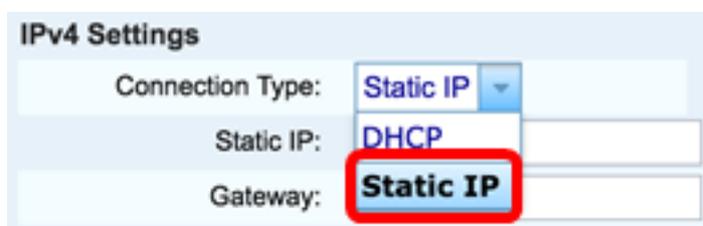
注：7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でパスワードを設定する方法については、[ここをクリックしてください](#)。



ステップ2:[Voice] > [System]をクリックします。



ステップ3:[IPv4 Settings]領域で、[Connection Type]ドロップダウンリストから[Static IP]を選択します。



ステップ4:[Static IP]フィールドにIP PhoneのIPアドレスを入力します。



注：この例では、192.168.100.116 が使用されます。

ステップ5:[Gateway]フィールドにゲートウェイアドレスを入力します。

IPv4 Settings	
Connection Type:	Static IP ▾
Static IP:	192.168.100.116
Gateway:	192.168.100.1

注：この例では、192.168.100.1が使用されています。

ステップ6:[NetMask]フィールドにサブネットマスクを入力します。

IPv4 Settings			
Connection Type:	Static IP ▾		
Static IP:	192.168.100.116	NetMask:	255.255.255.0
Gateway:	192.168.100.1	Primary DNS:	

注：この例では、255.255.255.0が使用されています。

ステップ7:[Primary DNS]フィールドにプライマリDNSアドレスを入力します。

IPv4 Settings			
Connection Type:	Static IP ▾		
Static IP:	192.168.100.116	NetMask:	255.255.255.0
Gateway:	192.168.100.1	Primary DNS:	192.168.100.1
Secondary DNS:			

注：この例では、192.168.100.1が使用されています。

ステップ8: ( オプション ) [セカンダリDNS]フィールドにセカンダリDNSアドレスを入力してください。このシナリオでは、セカンダリDNSは空白のままです。

ステップ9:[Submit All Changes]をクリックします。

The screenshot shows the 'System Configuration' page for a Cisco IP Phone. The 'IPv4 Settings' section is active, showing the following configuration:

- Connection Type: Static IP
- Static IP: 192.168.100.116
- NetMask: 255.255.255.0
- Gateway: 192.168.100.1
- Primary DNS: 192.168.100.1
- Secondary DNS: (empty)

Below the IPv4 settings, there is an 'Optional Network Configuration' section with fields for 'Host Name' and 'Domain'. At the bottom, there are two buttons: 'Undo All Changes' and 'Submit All Changes', with the latter being highlighted by a red box.

電話機が設定値を適用し、更新後にWebベースのユーティリティページにリダイレクトされます。

Phone is updating configuration. Unit may reset.  
 You will be redirected to configuration page in 30 seconds.  
 If you are not redirected automatically, you can click [here](#) to return to the configuration page.

ステップ10: ( オプション ) 設定が適用されたことを確認するには、IP PhoneのWebベースのユーティリティにログインし、[Info] > [Status]を選択します。[IPv4情報(IPv4 Information)]領域に、更新された構成設定が表示されます。

The screenshot shows the 'Info' > 'Status' page. The 'IPv4 Information' section displays the following status:

IP Status:	OK	Connection Type:	Static IP
Current IP:	192.168.100.116	Current Netmask:	255.255.255.0
Current Gateway:	192.168.100.1	Primary DNS:	192.168.100.1
Secondary DNS:			

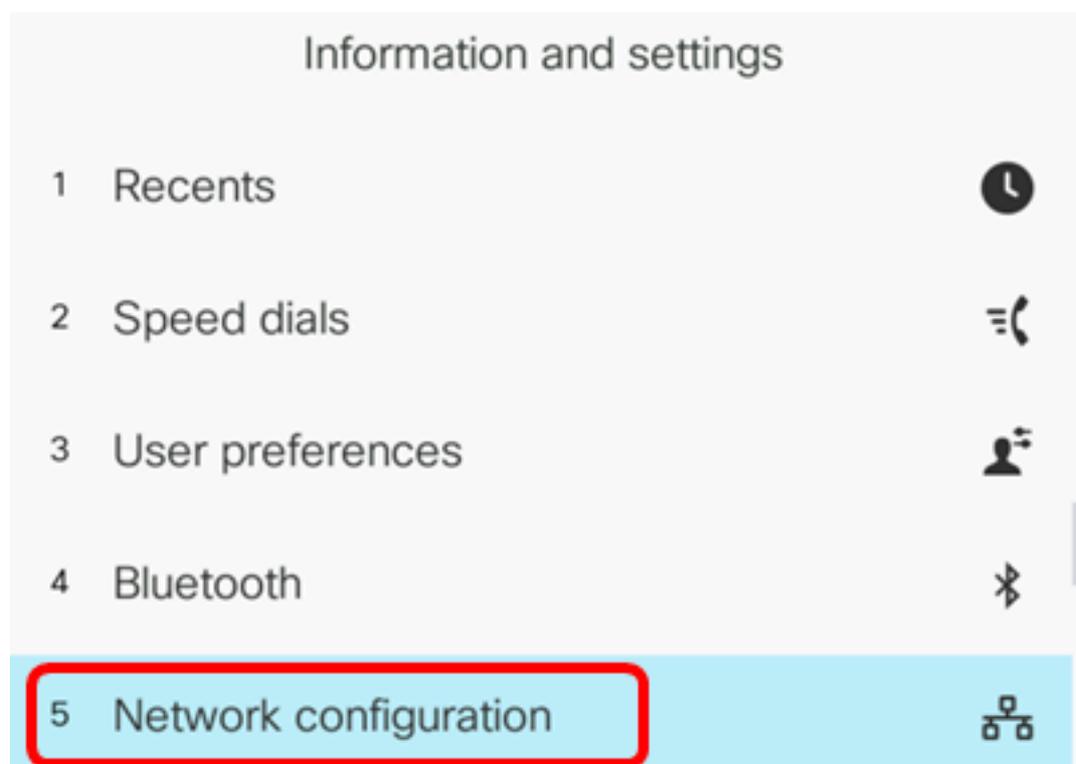
これで、Webベースのユーティリティを使用して、Cisco IP PhoneのスタティックIPアドレス設定を正しく設定できました。

## GUIによるスタティックIPアドレスの設定

ステップ1:IP Phoneの[設定]ボタンを押します。



ステップ2：円のナビゲーションボタンを使用して、[ネットワーク構成]を選択します。



ステップ3:[IPv4 address settings]を選択します。

Network configuration

Ethernet configuration

Wi-Fi configuration Cisco-Wireless...

**IPv4 address settings**

Web server On

DHCP option to use

Select

ステップ4：ナビゲーションボタンの左矢印または右矢印を押し  て、[静的IP]を選択します。

IPv4 address settings

**Connection type** Static IP >

Static IP address

Subnet mask

Gateway address

DNS 1

Set

ステップ5:[Static IP address]フィールドにIP PhoneのIPアドレスを入力します。

IPv4 address settings

Connection type [Static IP >](#)

Static IP address

注：この例では、IPアドレスは192.168.100.116です。

ステップ6:[Subnet mask]フィールドにサブネットマスクを入力します。

IPv4 address settings

Connection type [Static IP >](#)

Static IP address

Subnet mask

注：この例では、サブネットマスクは255.255.255.0です。

ステップ7:[Gateway address]フィールドにゲートウェイアドレスを入力します。

IPv4 address settings

Connection type [Static IP >](#)

Static IP address

Subnet mask

Gateway address

注：この例では、使用されるゲートウェイアドレスは192.168.100.1です。

ステップ8:[DNS 1]フィールドにプライマリDNSアドレスを入力します。

IPv4 address settings

Connection type Static IP >

Static IP address

Subnet mask

Gateway address

DNS 1

Set ⏪

注：この例では、使用されるプライマリDNSは192.168.100.1です。

ステップ9: ( オプション ) [DNS 2]フィールドにセカンダリDNSアドレスを入力します。このシナリオでは、セカンダリDNSは空白のままです。

DNS 1

DNS 2

ステップ10: ( オプション ) ナビゲーションボタンの左矢印または右矢印を押し  て、DHCPアドレスの解放の設定をオンまたはオフに切り替えます。デフォルト設定は[オフ]です。

DNS 1

DNS 2

DHCP address released Off

Set ⏪

ステップ11:[Set]ソフトキーを押して、IP Phoneの構成設定を適用します。

### IPv4 address settings

Connection type Static IP >

Static IP address

Subnet mask

Gateway address

DNS 1

Set
⏪

GUIに、IP Phoneに設定が適用されていることを示すメッセージが表示されます。

ステップ12: ( オプション ) 設定が適用されたことを確認するには、IP Phoneのボタンを押し  て、[Status] > [Network Status]を選択します。[Network status]ページに、更新された構成設定が表示されます。

### Network status

Network type	Wireless
Network status	Connected
IP address	192.168.100.116
VLAN ID	4095
Addressing type	Static IP

Refresh

これで、Cisco 7800または8800マルチプラットフォームIP PhoneのGUIを使用して、ステティックIPアドレスの設定が正常に完了したはずです。